

しぎん Report

四国銀行と皆さまを結ぶ情報誌



四国銀行の
サステナビリティ

2022年9月期
ミニディスクロージャー誌

第209期中間 営業のご報告



Contents

TOP MESSAGE P1

中期経営計画 P3

しぎん
四銀の
サステナビリティ方針 P4

環境保全への貢献 P5

地域経済・地域社会への貢献 P6

お客さま本位のコンサルティング推進 P7

多様な人財が活躍できる職場環境の整備 P8

四国アライアンスNEWS P9



かん高知

2022よさこい鳴子踊り
特別演舞 P11

財務ハイライト P13

株主の皆さまへ P14

TOP MESSAGE

四国銀行はこれからも 「真っ先に相談され、地域の発展に貢献する ベスト リライアブル・バンク」であり続けることを目指します。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
このたび、皆さまに当行ならびにグループ各社に対するご理解を一層深めていただくために、2022年9月期「しぎん Report」を発刊しましたのでお届けいたします。

国内の超低金利環境が継続する中、人口減少に伴う市場縮小や、規制緩和による競争激化など、地域金融機関を取り巻く経営環境は急速に変化しております。また、ウクライナ危機による原材料の価格上昇や、エネルギーコストの高騰、海外との金利差などを背景とした急激な円安の進行が、企業経営や個人消費に大きな影響を与える懸念が生じています。

こうした厳しい環境の中、当行は、金融仲介機能とコンサルティング機能の発揮を地域金融機関の果たすべき役割として認識し、持続可能な地域社会の実現に貢献できるよう「ビジネス・個人・地域」それぞれの分野で様々な取組みを推し進めております。

ビジネス分野におきましては、お客さまの経営課題解決や成長・発展のため、ビジネスマッチングや事業承継・M&Aに取り組んでいるほか、2022年7月には、お客さまのデジタル化ニーズに対する新たな取組みとして、デジタルプランニングデスクを設置いたしました。加えて、「<四銀>サステナブルファイナンス」の取扱いを開始し、地域のお客さまのESG・SDGs経営を金融面から支援しております。

個人分野では、より質の高いコンサルティングを提供するために、大和証券と新たな協業態勢構築に向けた包括的業務提携に関する最終契約を締結いたしました。当行の地域に密着したサポート態勢と大和証券の証券ビジネスにおける知見を組み合わせることによって、お客さまの安定的な資産形成と、豊かな暮らしの実現に貢献することを目指しております。

地域分野としましては、高知県日高村および民間企業からなる「日高村健康アプリ開発等委託事業」コンソーシアムに参加し、地域のデジタル化推進に取り組んでおります。

私ども四国銀行グループは、コンサルティング機能の発揮に努めることによって、これからも「真っ先に相談され、地域の発展に貢献するベスト リライアブル・バンク」であり続けることを目指し、持続可能な地域社会の実現を通じて企業価値の向上に努めてまいります。

2022年12月

取締役頭取

山元 文明



当行は、2019年4月に期間4年となる中期経営計画をスタートさせました。中期経営計画では下記の戦略目標を掲げ、「^{しぎん}四銀のあたらしいビジネスモデル」の確立に向けて取り組んでおります。

ベスト リライアブル・バンクへの挑戦 Step3

^{しぎん}四銀のあたらしいビジネスモデルを確立するために、
変わる！挑戦する！



^{しぎん}四銀のサステナビリティ方針

四国銀行グループは、経営理念に基づき、地域、お客さま、従業員といったステークホルダーの様々な課題の解決・ニーズへの対応に向けた積極的かつ誠実な取り組みと環境保全への貢献を通じて、持続可能な地域社会の実現に貢献するとともに、四国銀行グループの中長期的な企業価値の向上を目指します。

1 環境保全への貢献

自然豊かな四国を基盤とする地域金融機関として、環境保全に資する商品やサービスの取扱い、脱炭素社会に向けた官民共同の取り組みも含めた環境負荷の低減に努め、持続可能な社会の実現に貢献します。

>>> 5p

2 地域経済・地域社会への貢献

人口減少や少子高齢化等、解決すべき多くの課題がある四国の金融機関として、社会・環境活動を通じた課題解決への取り組みなど、地域の将来に主体的かつ積極的に関与することで活力にあふれた地域を実現します。

>>> 6p

3 お客さま本位のコンサルティング推進

すべてをお客さまから見て考え、行動し、お客さま本位のコンサルティングや利便性の高いサービスを提供することで、事業所、個人のお客さまの課題解決に貢献します。

また、すべての人々がゆたかで便利なくらしを送ることができるよう、金融リテラシーの普及・向上に努めます。

>>> 7p

4 多様な人材が活躍できる職場環境の整備

当行の特長である「Just Like Family!」な人財力に、専門的なコンサルティング能力を組み合わせ「四銀スタイル」を目指すべき人財像と位置づけたうえで、従業員のエンゲージメント向上、多様なキャリア形成を支援する人材育成、人材の多様性の拡大、人権の尊重、公正な処遇等を通じて、すべての人材がやりがい・働きがいを感じ、その個性と能力を十分に発揮し活躍できる職場環境を整備します。

>>> 8p

投融资方針～持続可能な社会の実現に向けて～の策定

四国銀行グループは、環境保全や地域経済・地域社会に貢献するため、「投融资方針～持続可能な社会の実現に向けて～」を定めました。本方針に基づく投融资を通じて、持続可能な地域社会の実現に努めてまいります。

積極的に支援する事業

- ① 海洋資源や森林資源の保護など、環境や生物多様性の保全に向けた事業
- ② 地域の産業振興につながる事業、地域の防災・減災につながる事業
- ③ 省エネルギーや再生可能エネルギー事業など、脱炭素社会の実現に向けた事業



支援を回避する事業

- ① 人権侵害・強制労働に関わる事業
- ② 兵器製造関連事業
- ③ 石炭火力発電事業
- ④ パーム油農園開発事業・森林伐採事業



環境保全への貢献

<四銀>サステナブルファイナンスの取扱い開始

お客さまのESG・SDGs経営を金融面からサポートするために<四銀>サステナブルファイナンスの取扱いを開始しました。資金使途・調達形態に応じて性質の異なる3つの商品を通じて、お客さまと共通価値の創造をはかり、持続的な成長を目指します。

<四銀>グリーンローン



省エネルギーや再生可能エネルギー事業など、環境課題の解決に資する事業の設備資金にご利用いただけます。

<四銀>ソーシャルローン



地域の防災・減災につながる事業など、社会課題の解決に資する事業の設備資金にご利用いただけます。

<四銀>サステナビリティ・リンク・ローン

事業資金（運転資金・設備資金）にご利用いただけます。お客さまの事業に関連するサステナブルパフォーマンスターゲット*を設定いただき、その達成状況に応じて金利等の条件を優遇します。

*サステナブルパフォーマンスターゲットとは、「温室効果ガス排出削減」「売上構成に占める環境配慮型商品の割合・増加率」のような、お客さまの事業における挑戦目標です。

四国電力株式会社と「地域社会・地域企業のカーボンニュートラルに向けた取組支援に係る連携協定」の締結

当行と四国電力株式会社が緊密な相互連携と、協働による活動を推進し、高知県を中心とした地域社会・地域企業のカーボンニュートラルに向けた取組みを支援することを目的に、連携協定を締結しました。

当行および四国電力株式会社は、気候変動対策を重要な経営課題の一つと位置づけており、自社が排出する温室効果ガス削減はもとより、地域全体のカーボンニュートラルに向けた取組みを強力にサポートすることで、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。



行内ECサイト「しぎんみ」の運用開始

「しぎんみ」は、当行のお客さまの商品を掲載し、従業員向けに斡旋することで販売支援を行うとともに、より深く商品や事業を知ることによって高度なコンサルティングにつなげることを目的としております。



地域経済・地域社会への貢献

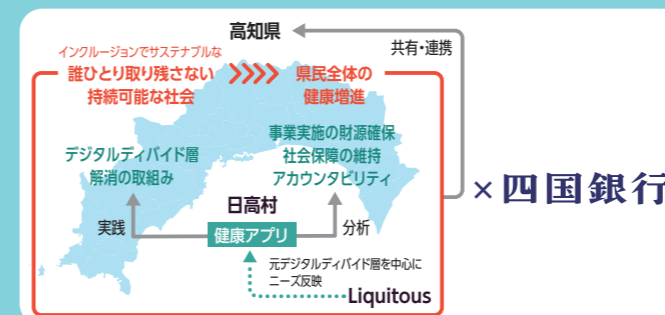
幡多信用金庫との業務提携

当行と幡多信用金庫は、地域・お客さまの持続的な成長・発展に貢献することを目的とした「持続可能な地域の実現に向けた業務提携契約」を締結いたしました。

高知県は人口減少・少子高齢化といった社会構造の問題に直面する中、足元では新型コロナや輸入物価高騰に対する事業者支援の対応等、取り組むべき課題が山積している状況です。こうした課題を共有し、地元金融機関同士が力を合わせ幅広く連携して取り組むことで、地域・お客さまの持続的な成長・発展に貢献してまいります。

| テーマ | 取組内容 |
|--------|--|
| 事業者支援 | ● 事業承継、M&A ● デジタル化支援 ● ビジネスマッチング |
| 地域の発展 | ● 観光振興 ● 若年層への金融教育 ● カーボンニュートラルへの貢献 |
| 行職員の成長 | ● 次代を担う人財の育成 ● 人財交流 |

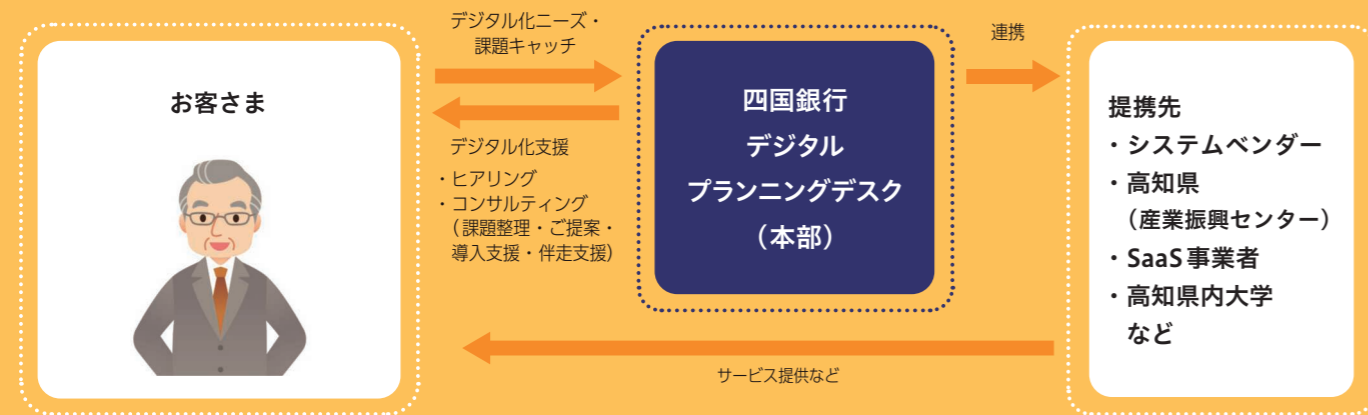
「日高村健康アプリ開発等委託事業」コンソーシアムへの参加



当行は、2022年9月に高知県日高村および民間企業（株式会社フォアフロントテクノロジー、株式会社チェンジ、株式会社トラストバンク、株式会社Liquitous、当行）で組成された「日高村健康アプリ開発等委託事業」コンソーシアムに参加しました。日高村健康アプリ「まるけん」の開発を通じて、地域住民の「健康増進による社会保障費の抑制」、「デジタル化推進によるデジタルデバイド層の解消」といった課題解決に貢献してまいります。

お客様のデジタル化ニーズに対応する「デジタルプランニングデスク」

お客様のデジタル化ニーズに対応するため、本部内に「デジタルプランニングデスク」を設置しました。お客様の業務フローやデジタル化に関するニーズ等を丁寧にヒアリングし、業務効率化や生産性向上に向けて伴走型支援を行います。



3 お客様本位のコンサルティング推進

「JAPANブランド育成支援等事業」支援パートナーへの採択

四国島内の地方銀行としては唯一、令和4年度当初予算「JAPANブランド育成支援等事業」の支援パートナーに採択されました。本部内に設置しております「海外ビジネスサポートデスク」の専門人材のスキル・知見を活かし、海外展開を目指すお客さまを中長期でサポートしてまいります。

JAPANブランド育成支援等事業とは？

海外展開やそれを見据えた全国展開のために新商品・サービスの開発・改良、ブランディングや、新規販路開拓等の取組みを中小企業者が行う場合に、その経費の一部を補助することにより、地域中小企業の域外需要の獲得をはかるとともに、地域経済の活性化および地域中小企業の振興に寄与することを目的とした、中小企業庁による補助事業です。

大和証券と新たな協業態勢構築に向けた包括的業務提携に関する最終契約を締結

当行の地域に密着したサポート態勢と、大和証券の証券ビジネスにおける知見・経験・プラットフォームを組み合わせることで、より高度なコンサルティングを提供できる態勢を構築します。



全店でWEBから来店予約ができるようになりました！

これまで一部店舗で試行しておりましたWEB来店予約を、全店で開始しました。当行HPおよびアプリから、窓口での各種相談・お手続きをご予約できるサービスです。待ち時間の短縮にぜひご利用ください。



WEB来店予約ページ



プラチナくるみんの取得

次世代育成支援対策推進法に基づく優良な子育てサポート企業として、厚生労働大臣の認定「プラチナくるみん」を取得しました。

プラチナくるみんとは？

「プラチナくるみん」認定は、次世代法に基づく一般事業主行動計画に定めた目標を達成するなどの要件を満たすことで、子育てサポート企業として厚生労働大臣から「くるみん」認定を受けた企業の中で、より高い水準の取組みを行い、一定の要件を満たした企業が、優良な子育てサポート企業として認定を受ける特例認定制度です。



子育てを行う従業者に対し、仕事と子育ての両立支援を拡充

主な取組み実績

| | |
|--|---|
| 育児サポート休暇や時差勤務の要件拡大をはじめとした両立支援制度の拡充 | イクボスの養成、社内へのイクボスの浸透を目的とした「イクボスセミナー」の開催 |
| 育児中の不安解消や職場復帰支援、男性の育児参加促進を目的とした「Cheer! ママ会・パパ会」の定期開催 | 子どもが生まれた男性従業者に対し、育児休職等の取得を促す「仕事と子育て両立パパ宣言」を実施 |



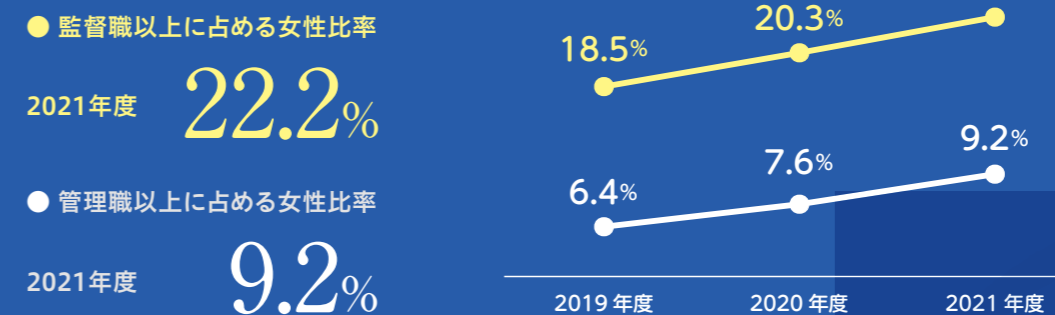
4 多様な人材が活躍できる職場環境の整備

女性の積極的な登用

2026年3月末までに「監督職以上に占める女性比率30%以上、管理職以上に占める女性比率20%以上」という目標を掲げ、女性の積極的な登用や継続就業に向けた両立支援に取り組んでいます。



監督職・管理職以上に占める女性比率の推移



アニバーサリー休暇の新設

働き方改革の個別施策としてアニバーサリー休暇を新設しました。

本制度は、アニバーサリー（記念日）という特別感のある休暇とすることで、職場内コミュニケーションの活性化につなげるとともに、有給休暇取得を後押しすることで、「ワークライフバランスの実現」「総労働時間の短縮」をはかり、生産性向上につなげることを目的としています。

四国の活性化に向けた取り組み

四国新幹線の導入実現に向けた「報告書」第2弾を作成しました。

2022年6月1日公表

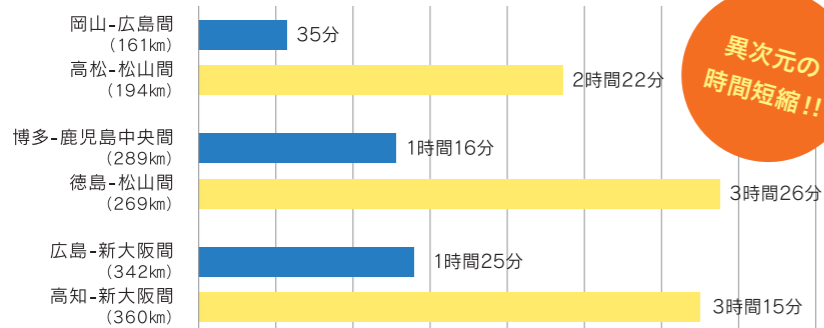
COME ON SHIKOKU!!

さあ、次は四国の番だ。

四国に新幹線が開業すると...

2018年6月の「新幹線で四国を変えよう！新幹線を活かした四国の地域づくりビジョン調査」に続き、今回第2弾として「新幹線が都市を変える～新幹線と四国のまちづくり調査～」を実施しました。四国各県で四国の新幹線整備に対する更なる議論と関心を喚起することを目的に、四国4県都のまちづくりの観点から「四国の新幹線駅はどこに置くべきか」、また「新幹線効果を県内に波及させるためには何が必要か」について検討を行いました。

作成者：四国新幹線整備促進期成会、株式会社 四銀地域経済研究所、公益財団法人 徳島経済研究所、一般財団法人 百十四経済研究所、株式会社 いよぎん地域経済研究センター



異次元の時間短縮!!

▼高知駅への新幹線乗り入れイメージ図 (南西側から)



出典：「新幹線で四国を変えよう！新幹線を活かした四国の地域づくりビジョン調査」報告書(2018年)より

出典：「新幹線が都市を変える～新幹線と四国のまちづくり調査～」報告書(2022年)より

「サテライトオフィス・ワーケーションが地域を変える～テレワーク時代における企業や人の誘致～」報告書を作成しました。

2022年5月25日公表

新型コロナウイルス感染症への不安やテレワークの普及などを背景に、大都市から地方への企業や人の新たな流れが生まれています。また、政府はデジタル技術で地域活性化を目指す「デジタル田園都市国家構想」の実現に取り組んでいます。

こうした新たな時代の潮流を的確に捉え、大都市圏の企業やその社員の誘致につなげていくため、四国におけるサテライトオフィスとワーケーションの受入推進に向けた取り組みの現状や課題、今後の方向性などについて調査・検討を行いました。

【作成者】四国経済連合会、株式会社 四銀地域経済研究所、公益財団法人 徳島経済研究所、一般財団法人 百十四経済研究所、株式会社 いよぎん地域経済研究センター



四国アライアンスでは、今年度も「興す」「活かす」「繋げる」「育む」「協働する」の5つのテーマをもとに、四国創生に向けた様々な施策に取り組んでいます。

SDGsへの貢献

四国アライアンス合同企画として、初めて「プロギング」を実施しました!

開催日：2022年4月16日 場所：ヤ・シィパーク周辺



当行が観光活性化を支援する物部川流域を代表する観光スポットであるヤ・シィパークにおいて、ゴールデンウィークを前に、地元住民の方々や県内外から来訪される多くの皆さまに安心して楽しんでいただくため、行員・家族 31名で清掃活動を行いました。

ヤ・シィパーク近隣にある浜の周辺には、流れてきたゴミや不法投棄されたゴミ、ペットボトル・缶が多くあり、当日は45ℓゴミ袋10袋分のゴミを回収しました。

参加者からは、「海を見ながらの清掃は気持ちよかったです!」「思ったよりゴミがあっぴびっくり!」「楽しかったです!」などのコメントをいただきました。今後も、このような清掃活動を継続的に行っていきます。

※「プロギング」とは、スウェーデン語のゴミ拾い(Plocka Upp)とジョギング(Jogging)を合わせたスウェーデン発の新しいSDGsフィットネスで、2016年に始まって以降、今や世界100ヶ国以上で楽しまれ、SNSでも一大ブームとなっています。

人財育成への取り組み

「ネクストリーダー研修会」の開催

開催日：2022年6月13日～14日 場所：阿波銀行

「四国創生」の実現に向け、「組織のリーダー」として地域社会で活躍できる行員を育成するため、4行合同研修を開催しました。

4行から20代後半の行員20名が参加し、各行1名で構成する4人グループに分かれ、自らのキャリアを振り返るとともに、理想の銀行について討議を行いました。





7

帯屋町会場

高知市中心地のアーケード商店街。お祭り期間中は東西約550mの演舞場になります。観客と踊り子との距離が近く、迫力ある踊りを間近で観ることができるため、多くの観客で賑わいます。壮観です。

1

追手筋会場

日曜市で有名な追手筋。テレビ中継や各賞の審査が行われ、最も熱気あふれるメイン会場です。南北それぞれの車線で2チームが同時に踊る唯一の会場でもあり、通り沿いに有料観覧席があるのは本会場だけです。

2

中央公園会場

はりまや橋から徒歩3分。普段は市民の憩いの場である中央公園がこの2日間はよさこい踊りのステージに！観客の前を通り過ぎていくストリートとは異なり、その場で踊りの最初から最後まで観ることができるので、動画撮影には最適です。

当行テーマ：
「花咲く四銀風土記」

Just Like Family!の黄色の花を衣装にあしらひ、華やかな踊り子をイメージした、花咲くシリーズの第二弾です。高知や徳島の風土を楽曲や踊りに、しばてん音頭、阿波踊りのお囃子を盛り込んでいます。地域の皆さまへの感謝の気持ちをお伝えできるよう、チーム一丸となって取り組みました。

3年ぶりに
開催!

2022
**よさこい鳴子踊り
特別演舞**

2022年8月10日、11日に、3年ぶりとなるよさこい祭りが開催されました。趣の異なる12ヶ所の会場のうち、一部をご紹介します。



5

はりまや橋会場

全国初の木造アーケードからは優しい光が降り注ぎ、カメラ初心者にはうれしい「逆光でもあまり失敗しない」撮影ポイントです。会場の東入口付近にある「高知よさこい情報交流館」では、過去のお祭り映像や歴代受賞チームの衣装などが展示されています。

8

高知城会場

高知市を代表する観光名所である高知城では、全国でも数少ない貴重な現存天守閣を見ることができます。追手門に隣接して配置される、木製の特設ステージが特徴です。

観る・感じる・こころ 飲む
かん高知
よさこい祭り会場

財務ハイライト

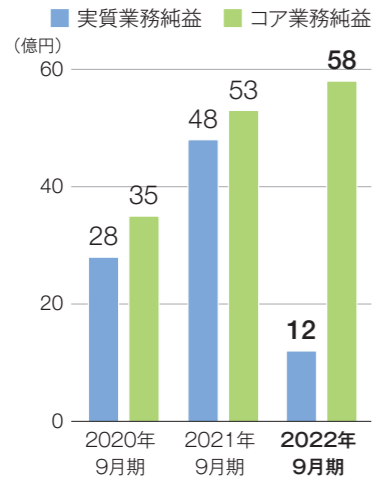
2022年度中間期は、資金利益、役員取引等利益がそれぞれ増加し、経費も減少しましたが、その他業務利益が減少したことにより、実質業務純益は前年同期比35億円減少の12億円となりました。一方、国債等債券関係損益を除いたコア業務純益は同5億円増加の58億円となりました。経常利益は、実質与信費用は増加しましたが、株式等関係損益等の増加により、前年同期比10億円減少の45億円、中間純利益は同5億円減少の33億円となりました。

預金等残高は、個人預金、法人等預金及び譲渡性預金がそれぞれ増加し、前年同期末比994億円増加の3兆896億円となりました。貸出金は、中小企業向けの増加等により、前年同期末比606億円増加の1兆9,385億円となりました。自己資本比率は8.81%であり、国内基準行に求められる4%以上の基準を大きく上回っております。

<単体情報>

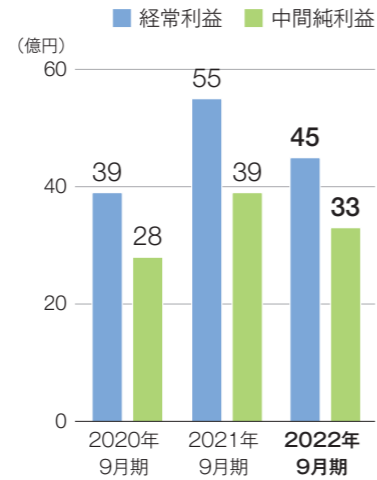
■ 実質業務純益／コア業務純益

12億円／58億円



■ 経常利益／中間純利益

45億円／33億円



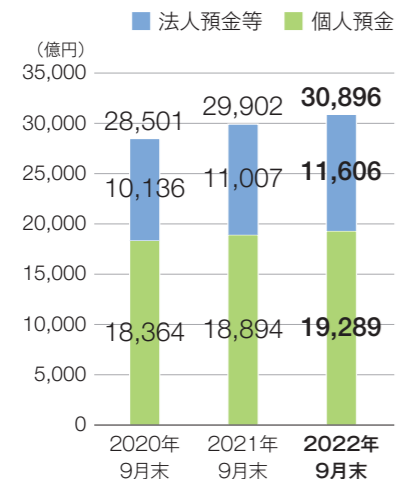
■ 自己資本比率

8.81%



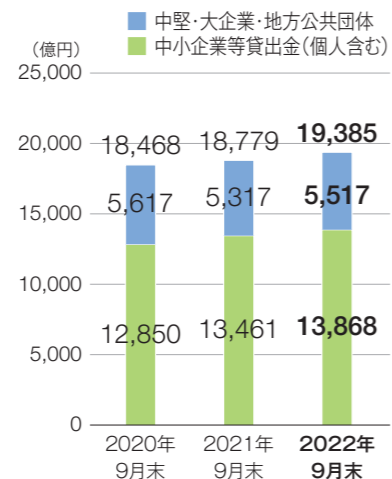
■ 預金等残高 (譲渡性預金含む)

3兆896億円



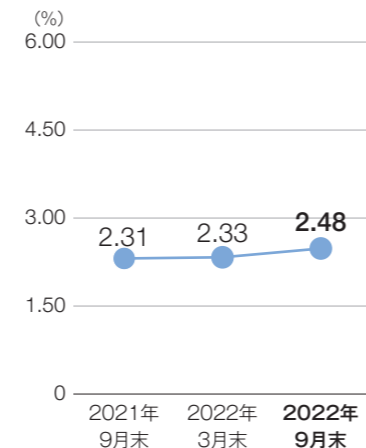
■ 貸出金残高

1兆9,385億円



■ 不良債権比率

2.48%



(注) 数値については、億円未満を切り捨てて記載しております。

株主の皆さまへ

株式のご案内

| | |
|-------------|---|
| 事業年度 | 毎年4月1日から翌年3月31日までの1年間といたします。 |
| 配当のお支払 | 期末配当は、毎年3月31日を基準日とし、定時株主総会終了後ご指定の方法によりお支払いいたします。中間配当を行う場合は、毎年9月30日を基準日とし、取締役会の決議によってご指定の方法によりお支払いいたします。 |
| 基準日 | 定時株主総会の議決権の基準日は、毎年3月31日といたします。その他必要があるときは、あらかじめ公告のうえ定めます。 |
| 公告方法 (電子公告) | 当行の公告は、ホームページに掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告による公告をすることができない場合は、高知新聞および日本経済新聞に掲載いたします。 |
| 株主名簿管理人 | 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社 |

| | 証券会社等に口座をお持ちの場合 | 証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合) |
|------------------------------|------------------------|--|
| 住所変更、株式配当金受取り方法の変更などのお問い合わせ | お取引の証券会社等になります。 | 当行の特別口座の口座管理機関 みずほ信託銀行へお問い合わせ願います。 みずほ信託銀行 証券代行部 ホームページ: https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00) |
| 未払配当金、その他当社株式関係書類についてのお問い合わせ | 右記みずほ信託銀行までお問い合わせ願います。 | |
| ご注意 | | 特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。株式の売買にあたっては、証券会社等に口座を開設し、株式の口座振替手続を行っていただく必要があります。 |

株主の皆さまに感謝をこめて

株主の皆さまの日頃のご支援にお応えしたい。
当行株式への投資魅力を高め、より多くの方々に当行株式を保有していただきたい。
そういった思いから、当行では株主優待制度を実施しております。

100株以上1,000株未満の株式を保有される株主さま

コンビニエンスストア等でご利用いただける全国共通の商品券「クオ・カード」を贈呈いたします。

- 100株以上200株未満 : 500円分
- 200株以上1,000株未満 : 1,500円分

1,000株以上の株式を保有される株主さま

地元の特産品を中心に掲載しました専用カタログから、保有株式数に応じてお好みの商品をお選びいただけます。

- 1,000株以上2,000株未満 : 3,000円相当
- 2,000株以上 : 6,000円相当



ちりめん井



カツオのたたき



四万十うなぎ

※画像はイメージです

- 2023年度は、2023年3月31日現在の株主名簿に記載された当行株式100株 (1単元) 以上を半年以上継続して保有されている株主さまを対象とさせていただきます。
- 2024年度は、2024年3月31日現在の株主名簿に記載された当行株式100株 (1単元) 以上を1年以上継続して保有されている株主さまを対象とさせていただきます。



〒780-8605 高知市南はりまや町一丁目1番1号 TEL. (088)823-2111

<https://www.shikokubank.co.jp/>